

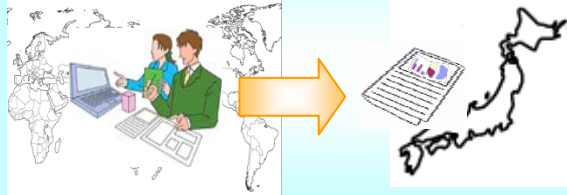
# 世界食料需給動向総合調査・分析

## 新たな情報収集システムの構築による情報把握

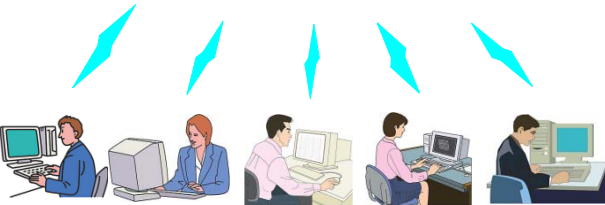
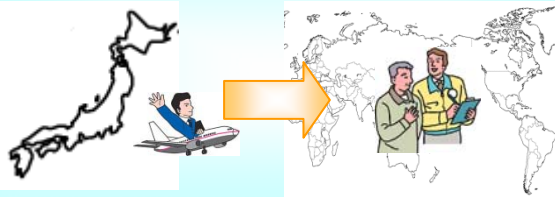
商社、食品製造業等とのネットワーク



海外現地コンサルタントの活用



職員による現地調査の実施(ノウハウ蓄積)



省内での情報共有を図り独自の情報を適時施策へ反映することが可能

## 情報分析の多角化・高度化(拡充) (超長期食料需給予測システム検討)

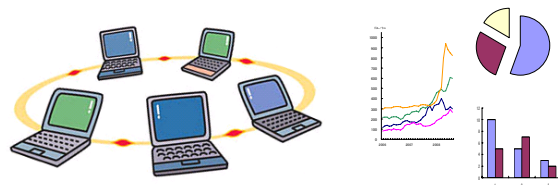
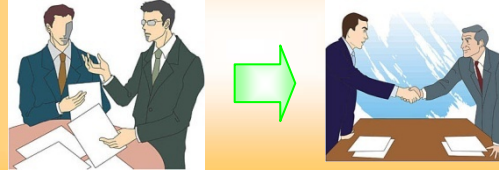
食料需給に影響を与える要素の特定



要素別の既存研究の調査



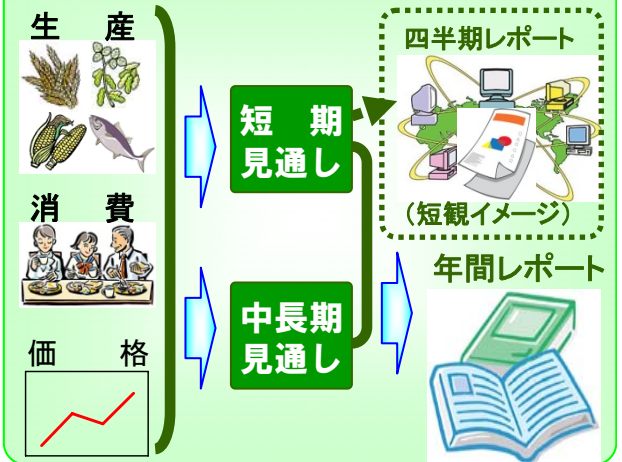
超長期食料需給予測に関する研究協力候補者の選定と協力体制構築



次年度から超長期食料需給予測需給システムの開発が可能

## 効果的な分析結果の提供 (分析レポートの作成)

国際食料需給の年間レポート(総合性・明解性)



個別の要因に即した分析レポート(迅速性)



施策への的確な反映、国民全体での認識共有、民間調達の円滑化等が可能